

# 選挙4日目 市田副委員長を迎えて広島燃える

広島本通りに600人 福山駅前に250人 春名・高見候補も力強く訴え



選挙戦4日目、春名なおあき参院比例候補は終日広島市・福山市で行動しました。

春名候補は、25日に広島入りした市田忠義副委員長、高見あつみ選挙区候補とともに広島市本通りと福山駅前で演説しました。

市田副委員長は日本共産党の政策と値打ちを語りながら、比例代表選挙での躍進と定数2の選挙区選挙での高見あつみ候補の勝利を呼びかけました。(写真は、本通りの演説会)

## 大平議員 鳥取、島根、岡山を駆ける

大平喜信衆議院議員は、23・24日は鳥取県、島根県、25日は岡山で行動しました。

大平議員は23日の朝は米子市で行われた山陰合区の野党統一候補の福島浩彦候補の「出発式」に参加して福島候補とガッチリ握手しました。

その日は、鳥取に移動して岡田正和比例候補と行動、翌24日は遠藤ひでかず比例候補と島根県の津和野、益田、江津で行動し、二日間で山陰路に「野党統一と共産党の風」を吹かせました。

さらに大平議員は25日には、岡山市入りし市内で街頭宣伝や「たまり場激励」に取り組みました。そして夕方には生健会有志後援会の決起集会に参加し訴えました。

参加者からは「国会で共産党が増えて政治を動かしている実際の話を聞けて確信が湧いた。勝利に向けて頑張る」と語っていました。



## 選挙区は各県の候補者名・比例は日本共産党と書く・・・投票方法をよく知らせて 党員は「春名なおあきと書こう」・・・隅々までよく徹底して

これまで投票してきた人からも、投票方法の問い合わせがあります。「一枚目の投票用紙は・・・」と支持依頼の際によく説明しましょう。

また、全ての党員の立ち上がりを促進しながら「党員は『春名なおあき』と書きましょう」と党員全員に声をかけましょう。